

ご利用までの流れ

1. 見学・利用相談会

まずは、お気軽にご相談ください
施設見学や個別相談ができます
お申し込みは、ホームページの専用フォームから
お申し込みください

2. 体験

利用前にはプログラムを体験していただきます
ご希望に応じて利用申請の説明も行います

3. 障害福祉サービス受給者証の申請

自治体へ申請を行います
申請時に、医師の意見書等の書類が必要となる
場合があります
必要な書類は、自治体によって異なりますので、
お住いの自治体へお問い合わせください

4. 自治体による認定調査

自治体の担当者との面談があります

5. サービス等利用計画案の作成

相談支援事業所の相談支援専門員と一緒にサ
ービスの利用計画を立てます
セルフプランをご希望の方はサポートします

6. 契約・利用開始

附設生活支援センター和(Nico)と契約書類を
交わし、ルールを確認します
いよいよプログラム開始です✨

附設生活支援センター
和(Nico)

ホームページ

<https://nico-ionp.org>

附設生活支援センター和(Nico)

検索

開所日・時間

宿泊型自立訓練
営業日 365日
サービス提供時間 15:30～21:00

自立訓練(生活訓練)
営業日 祝日・年末年始12月29日～1月4日を除く平日
サービス提供時間 9:30～15:30

お問合せ

Tel: 03-5579-8625
FAX: 03-5579-8610
Mail: nico@ionp.or.jp

MAP



〒162-0851 新宿区弁天町91
公益財団法人神経研究所ビル5階

大江戸線牛込柳町駅徒歩5分
東西線早稲田駅徒歩10分
都営バス牛込弁天町徒歩1分

※有料駐車場はありますが台数 も限られております。公共交通機
関をご利用のうえお越しください。

Annex Life Support
Center Nico

附設生活支援 センター和 (Nico)



公益財団法人神経研究所

できることを、少しずつ
できないことも、工夫しながら
あなたの“これから”を、一緒につくる場所

2025年
10月開設

附設生活支援センター和 (Nico)



発達障害や精神障害のある方が自分らしく地域で暮らしていけるよう、宿泊型・通所型の自立訓練を通じて生活力の向上を支援しています。ご家族の不安にも寄り添いながら、日常生活や社会参加に向けた相談・訓練の場を提供しています。

01



宿泊型自立訓練

※昼食(土日祝除く)・夕食の食事提供(1食:300円+税)あり

将来的に一人暮らしやグループホームなどで安心して生活できるようになるための「生活の練習の場」です。一定期間、支援付きの住環境で生活しながら、日常生活に必要なスキルを身につけていきます。

- 生活リズムの安定: 毎日の起床・就寝、食事、掃除などを自分で管理する力
- 金銭管理: お金の使い方や予算の立て方を学び、無理のない生活を送る力
- セルフケア: 身だしなみや健康管理を自分で行う力
- 対人関係の構築: 他者との関わり方やマナーを学び、安心して人とつながる力
- 地域との関わり: 買い物や外出、余暇活動などを通じて地域社会に参加する力

02



自立訓練(生活訓練)

※昼食のみ食事提供(1食:300円+税)あり

地域で安心して暮らしていくために必要な「生活力」「人とのつながり」「働く力」を育てる支援を提供します。通所型の支援を通じて、日常生活の基礎づくりから社会参加までを段階的にサポートします。

- 生活の基礎づくり: 食事・睡眠・身だしなみなど、日々の生活を整える力
- 自分の生活をつくる力: 金銭管理、衣食住の選択、生活の自己決定力
- 自分自身の理解: 障害や特性への理解、人間関係やコミュニケーションの工夫
- 地域との関わり: 就労準備、余暇活動、地域資源の活用
- 権利の活用: 社会保障制度や福祉制度の理解と活用方法

03



サポート方針

利用者一人ひとりの特性や目標に応じた個別支援を行い、できることを増やすだけでなく、苦手なことへの工夫や援助の求め方を学びながら「自分の暮らしを自分でつくる力」を育てます。

「親なきあと」に備え、本人が自分の生活を自分で築いていけるよう、医療機関としての知見を活かし、精神科デイケアや地域の社会資源とも連携しながら、発達障害・精神障害のある方が地域で主体的に生活できるよう支援します。